

日本思想史学会 2013年度大会 プログラム

【日時・会場】

10月19日(土): 第1日

◆シンポジウム 13:00~17:00 会場: 川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 M206 教室

◆総会 17:30~18:00 同 上

◆懇親会 18:00~20:00 会場: 川内の杜ダイニング (東北大学川内北キャンパス構内)

10月20日(日): 第2日

◆研究発表 10:00~17:00 会場: 川内北キャンパス B101~B104 教室 (詳細は別記)

◆パネルセッション 10:00~12:00 会場: 川内北キャンパス B104 教室 (第4会場)

10月19日(土)・20日(日): 第1・2日

◆記念展示「村岡典嗣展——日本思想史学と東北大学——」(共催: 東北大学史料館)

(19日・20日両日とも 10:00~16:30)

会場: 東北大学史料館 (〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学片平キャンパス構内)

「東北大学川内キャンパス・萩ホール前」— [市営バス「青葉通経由仙台駅前」] — 「青葉通一番町」下車

【ご案内】

評議員の皆さまへ

評議員会は19日(土)午前11時より、川内南キャンパス文学部棟2F大会議室で開催されます。

(※当初予定の3F中会議室より、会場が変更となりました)

(※時間厳守をお願いします。大会会場となる川内北キャンパスとは異なります。ご注意ください)。

発表者の皆さまへ

発表用の配付資料(シンポジウムを除く)は、発表者各自が印刷・持参して下さい。70部が標準です。

大会参加の皆さまへ

受付事務の効率化のため、大会参加者(会員)は下記の諸費用を同封の振込用紙にてお振り込みください。

[ゆうちょ銀行 振込専用口座 02290-2-112962 日本思想史学会 2013年度大会実行委員会]

・ 大会参加費 2,000円

・ 懇親会費(参加者のみ) 5,000円

非会員の皆さまは大会当日、会場受付にて諸費用をお支払い下さい。

19・20日ともに、昼は川内北キャンパス構内の生協食堂が開いております。

【ご注意】

※ 既納の費用は原則として返却しません。ただし、大会参加費を納入しながら、大会に参加できなかった方には、大会終了後に発表要旨集をお送りします。

※ 会員の皆さまは極力事前振り込みにご協力ください(やむを得ない場合は、会場受付でお納めください)。

※ 19日・20日は、休憩室を講義棟(B棟)談話室に設けております。お茶等を用意しますので、お気軽にご利用ください。

※ 大学構内は禁煙です。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

日本思想史学会 2013年度大会事務局

〒980-8576 仙台市青葉区川内2-7-1 東北大学大学院文学研究科 日本思想史研究室内

Tel/Fax 022-795-6067

E-mail: jih2013.tohokuuniv@gmail.com

日本思想史学会 2013年度大会 プログラム

第1日 10月19日(土)

会場: 川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 M206 教室

◆開会の辞

会長: 佐藤弘夫(東北大学)

◆公開シンポジウム「越境する日本思想史——思想と文学の垣根越え——」(13:00~17:00)

司会: 中野目徹(筑波大学)

大野 出(愛知県立大学)

<趣旨説明>

大会委員長: 小島康敬(国際基督教大学)

<提言>

中野三敏(九州大学名誉教授)

<パネリスト>

・和歌というメディア

ツベタナ・クリステワ(国際基督教大学)

・宣長国学における歌——敷島の歌・うひ山ぶみ・著書名

田中康二(神戸大学)

・戦後における思想史と文学史の交錯——伊藤整を中心に

荏部直(東京大学)

<コメント>

高橋文博(岡山大学名誉教授)

中野三敏(九州大学名誉教授)

<休憩>

<討議>

◆総会 17:30~18:00

会場: 川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 M206 教室

◆懇親会 18:00~20:00

会場: 川内の杜ダイニング(川内北キャンパス構内)

第2日 10月20日(日)

◆研究発表 (発表時間20分 質疑応答10分)

◆パネルセッション (報告討議2時間)

第1会場 B101 教室 (10:00~16:30)

1. 古代日本における中華思想の形成について

蔡鳳林(中国・中央民族大学)

(10:00~10:30)

司会: 佐藤真人(北九州市立大学)

2. 『皇太神宮儀式帳』における神観念

新田佳恵子(皇學館大学大学院生)

(10:30~11:00)

司会: 佐藤真人(北九州市立大学)

3. 「もののあはれ」再考——『土佐日記』を中心に——

大野ロベルト(国際基督教大学大学院生)

(11:00~11:30)

司会: 佐藤勢紀子(東北大学)

4. 『孟子受容史の研究』についての若干の補遺

邱璐(中国・河南大学外語学院)

(11:30~12:00)

司会: 佐藤勢紀子(東北大学)

●ランチタイム (12:00~13:00)

5. 「地藏の化身」観の変遷

清水邦彦(金沢大学)

(13:00~13:30)

司会: 松本公一(池坊短期大学)

6. 中世浄土教学形成過程における「偽書」について

鈴木英之(早稲田大学)

(13:30~14:00)

司会: 松本公一(池坊短期大学)

7. 〈共同体〉論としての和辻倫理学

弓谷葵(大阪大学大学院生)

(14:00~14:30)

司会: 大川真(吉野作造記念館)

8. 『國體の本義』対『日本文化の問題』——東洋文化と西洋文化の再編成をめぐる対立—— 植村和秀(京都産業大学)

(14:30~15:00)

司会: 大川真(吉野作造記念館)

9. 戦間期における内田良平の思想と大日本生産党——「国体」論を手がかりに——

岡佑哉(愛知学院大学)

(15:00~15:30)

10. 大衆の名のもとに——一九二〇年代初頭における社会主義運動——

司会 : 昆野伸幸 (神戸大学)

川合大輔 (名古屋大学大学院生)

(15:30~16:00)

司会 : 昆野伸幸 (神戸大学)

11. 保田與重郎の神道観——戦時下における「事依さし」の道——

柴田一郎 (東北大学大学院)

(16:00~16:30)

司会 : 昆野伸幸 (神戸大学)

第2会場 B102 教室 (10:00~17:00)

12. 徳川日本における中国徳教書の受容——明清聖諭・聖訓を中心に——

殷曉星 (立命館大学大学院生)

(10:00~10:30)

司会 : 曾根原理 (東北大学)

13. 近世「忠臣蔵」に見る「義」について

小林加代子 (お茶の水女子大学大学院生)

(10:30~11:00)

司会 : 曾根原理 (東北大学)

14. 『堀川波鼓』における武士

菅原令子 (東京大学大学院生)

(11:00~11:30)

司会 : 阿部光麿 (早稲田大学非常勤講師)

15. 『太平記秘伝理尽鈔』における倫理観——〈聖人・釈迦「賊」論〉を中心に——

山本晋平 (同志社大学大学院生)

(11:30~12:00)

司会 : 阿部光麿 (早稲田大学非常勤講師)

●ランチタイム (12:00~13:00)

16. 幕府・諸藩における儒者登用の動向——17・18世紀を中心として——

浅井雅 (神戸大学大学院生)

(13:00~13:30)

司会 : 本村昌文 (岡山大学)

17. 闇齋学派における『家礼』の受容

松川雅信 (立命館大学大学院生)

(13:30~14:00)

司会 : 本村昌文 (岡山大学)

18. 山鹿素行と丘文荘との関係について——山鹿素行における異端対策の成立を中心に——

寶兆鋭 (岡山大学大学院生)

(14:00~14:30)

司会 : 和田充弘 (同志社大学非常勤講師)

19. 細井平洲における教育と政治——「公論」と「他人」に注目して——

前田勉 (愛知教育大学)

(14:30~15:00)

司会 : 和田充弘 (同志社大学非常勤講師)

20. 鈴木貞斎の闇齋・仁齋批判と「心」の主張について

清水則夫 (明治大学)

(15:00~15:30)

司会 : 田尻祐一郎 (東海大学)

21. 後期水戸学における鬼神論の位置付け——新井白石との比較分析を通して——

鈴木孝子 (国際基督教大学)

(15:30~16:00)

司会 : 田尻祐一郎 (東海大学)

22. 近世後期の藩校における「神」の祀り——津藩有造館の積奠をめぐる論争と実践——

李月珊 (東北大学大学院生)

(16:00~16:30)

司会 : 竹村英二 (国士舘大学)

23. 中村惕齋における修養論

高橋恭寛 (東北大学)

(16:30~17:00)

司会 : 竹村英二 (国士舘大学)

第3会場 B103 教室 (10:00~16:30)

24. 辻仏教史学における「宗教」認識

池田智文 (ノートルダム女学院中学高等学校)

(10:00~10:30)

司会 : 碧海寿広 (龍谷大学)

25. 家永三郎における理想主義の展開——当為の立場と日本国憲法——

小田直寿 (関西大学大学院生)

(10:30~11:00)

司会 : 碧海寿広 (龍谷大学)

26. 滝沢克己と六〇年代末——ベトナム反戦・大学闘争・そして水俣——

丹波博紀 (和光大学非常勤講師)

(11:00~11:30)

司会 : 片岡龍 (東北大学)

27. 笈克彦の思想と「日本体操」

西田彰一 (総合研究大学院大学大学院生)

(11:30~12:00)

司会 : 片岡龍 (東北大学)

●ランチタイム (12:00~13:00)

28. 一高における新渡戸稲造のイギリス流エリート教育の試み——『校友会雑誌』における校風論を手がかりに——

- (13:00~13:30) 山本慎平(大阪市立大学大学院生)
司会: 桐原健真(金城学院大学)
29. 中江兆民と内村鑑三——明治期〈共和主義〉の二つの表象をめぐって—— 柴田真希都(日本学術振興会)
(13:30~14:00) 司会: 桐原健真(金城学院大学)
30. 柏井園におけるキリスト教経験と文明評論 今高義也(宮城学院中学校高等学校)
(14:00~14:30) 司会: 松田宏一郎(立教大学)
31. 石河幹明入社前『時事新報』社説の起草者推定——明治一五年三月から明治一八年三月まで—— 平山洋(静岡県立大学)
(14:30~15:00) 司会: 松田宏一郎(立教大学)
32. 高山樗牛の「美的生活」論 長尾宗典(国立国会図書館)
(15:00~15:30) 司会: 先崎彰容(東日本国際大学)
33. 田中正造の人間像 商兆琦(東京大学大学院生)
(15:30~16:00) 司会: 先崎彰容(東日本国際大学)
34. 福地源一郎における「自治」 岡安儀之(奥羽大学非常勤講師)
(16:00~16:30) 司会: 先崎彰容(東日本国際大学)

第4会場 B104 教室 (10:00~17:00)

パネルセッション (10:00~12:00)

「思想史としてのおみくじ」

コーディネーター・司会: 大野出(愛知県立大学)

〈パネリスト〉

元三大師信仰をめぐって——その研究の課題——

島田健太郎(学習院大学非常勤講師)

『法華経』と御鬮

芹澤寛隆(東北大学大学院生)

和歌みくじの近代

平野多恵(成蹊大学)

メディアにおける女子教育

小平美香(学習院大学非常勤講師)

コメンテーター: 加藤みち子(中村元東方研究所)

●ランチタイム (12:00~13:00)

35. 如来教と文政大地震——宗教の地震語りと世界観——

石原和(立命館大学大学院生)

(13:00~13:30)

司会: 中川和明(早稲田大学)

36. 国歌八論論争と堂上歌学——思想史のアプローチからの試みとして——

岩根卓史(立命館大学大学院生)

(13:30~14:00)

司会: 中川和明(早稲田大学)

37. 森昌胤と『神道通国弁義』

山口剛史(皇學館大学)

(14:00~14:30)

司会: 高橋美由紀(東北福祉大学)

38. 『三輪物語』と「寓言」

井関大介(東洋大学非常勤講師)

(14:30~15:00)

司会: 高橋美由紀(東北福祉大学)

39. 失われた暦法を求めて——渋川春海から篤胤へ——

林淳(愛知学院大学)

(15:00~15:30)

司会: 中村安宏(岩手大学)

40. 江戸時代中期の法然伝研究——忍激と義山を中心に——

東海林良昌(浄土宗総合研究所)

(15:30~16:00)

司会: 中村安宏(岩手大学)

41. 大雑書に表現される「世界」観——大地に対する認識を中心に——

ポロヴニコヴァ・エレナ(東北大学大学院生)

(16:00~16:30)

司会: 畑中健二(東京工業大学)

42. 松宮観山の兵書解釈

高橋禎雄(東北大学)

(16:30~17:00)

司会: 畑中健二(東京工業大学)